

# 硬式野球部

①チーム紹介	②施設紹介	③試合情報
④野球部の戦歴	⑤OBの活躍	⑥社会貢献活動



## ①チーム紹介

### 理念

- ・全生徒の模範となるように努力し、全職員から愛される部であれ
- ・野球選手である前に、立派な高校生であれ
- ・文武不岐の精神を貫き、文武両道を実現せよ

### 目的

#### I 野球部活動を通しての人間形成

- ・五つの心を兼ね備えた人であれ
  1. 「ハイ」という素直な心
  2. 「すみません」という反省の心
  3. 「お陰様で」という謙譲の心
  4. 「させていただきます」という奉仕の心
  5. 「有難うございます」という感謝の心
- ・ゴミを捨てる側の人間ではなく、拾う側の人間であれ
- ・日本一の負けず嫌い、されど良き敗者たれ

## II 野球文化に貢献する

野球に関する技術や知識を身に付け大学で野球を続ける、さらには将来の指導的人物としての資質を身に付け、卒業後も何らかの形で野球に携わり、野球文化に貢献する。

### 目標

「全国制覇」～甲子園で校歌を歌う～

### ・活動日及び時間

火曜日 原則休養日  
月・水～金曜日 朝:7:30～環境整備→その後学びの活動(各自で何をするかを決めて活動)  
業後:練習(15時40分頃～)  
土曜日・日曜日・祝日 シーズン中は主に県内外で練習試合(対戦校は試合情報からご覧ください)  
オフシーズン(12月から2月)は、原則1日練習。他校と合同練習もあり。

### ・部員数(R7・4月現在)

	1年生	2年生	3年生	計
選手	19名	13名	17名	49名
マネージャー	1名	3名	0名	4名
計	20名	16名	17名	53名

### ・最近の結果

(全三河大会は3位以上、地区予選は準優勝以上、県大会はベスト16以上を掲載)

2025年(R7)10月	第153回中日旗争奪全三河高校野球大会	優勝(秋季13年ぶり)
2025年(R7)9月	第78回愛知県高等学校野球選手権大会	ベスト16
2025年(R7)8月	秋季西三河高校野球大会	優勝(秋季16年ぶり)
2025年(R7)6月	第152回中日旗争奪全三河高校野球大会	第3位
2023年(R5)6月	第148回中日旗争奪全三河高校野球大会	優勝
2023年(R5)3月	春季西三河高校野球大会	準優勝
2022年(R4)11月	第95回記念選抜高校野球大会	21世紀枠県推薦
2022年(R4)9月	第75回愛知県高等学校野球選手権大会	ベスト8
2022年(R4)4月	第72回愛知県高等学校優勝野球大会	ベスト16
2021年(R3)5月	第144回中日旗争奪全三河高校野球大会	優勝
2021年(R3)4月	第71回愛知県高等学校優勝野球大会	ベスト16



(第95回記念選抜高校野球大会 21世紀枠県推薦 表彰伝達式にて)

## ②施設紹介

校内グラウンドは、サッカー部・陸上競技部と共用も、野球が思う存分できる環境が整っています(現在、グラウンド人工芝計画中【内野以外全面】)。

夜間照明(内野に4つLEDライト)があるため、暗くなっても内野での練習は可能です。

校内グラウンド(野球部・サッカー部・陸上部で共用)  
400Mトラックを書いても野球部黒土には入らない広さ。



校外にボールが出ないよう、天井ネットがあります。本校で練習試合も行います。



夜間照明(LED)が4個ついており、暗くなっても内野での練習は可能。



# 屋根付き 3 塁側ブルペン バッティング練習 (鳥かご 2 箇所)



# 1 塁側ブルペン



定期的に、Rapsodoにて計測。多様なデータを活用し、日々の練習の質を上げることができます。

雨天でも、投球練習可能

## トレーニングスペース





パワーラック  
デッドリフト  
ヘックスバー

ベンチプレス



パワーラック  
スミスマシン

バックネット裏



整備道具



ダッグアウト(1塁側)



スコアボード



### ③試合情報

#### ・練習試合 R7/R8 対戦校紹介(B 戦は網掛け・五十音順)

(愛知県) 大府高校・岡崎北・岡崎工科高校・刈谷工科高校・向陽高校  
小牧南高校・至学館高校・時習館高校・大同大学大同高校  
東郷高校・豊橋西高校・名古屋経済大学市邨高校  
名古屋工業高校・名古屋市立工業高校・西春高校  
名城大学附属高等学校・豊丘高校  
名古屋大学

(岐阜県) 市立岐阜商業高校・大垣北高校・大垣商業高校・大垣西高校  
大垣日大高校・大垣養老高校・各務野高校・岐阜高校  
岐阜農林高校・県立岐阜商業高校・関商工高校・中京高校  
長良高校

(三重県) 近畿大学工業高等専門学校・菰野高校・桑名西高校  
昂学園高校・津田学園高校・津商業高校・津西高校  
白山高校・三重高校・三重海星高校・四日市商業高校

(静岡県) 掛川西高校・静岡高校・静岡商業高校・遠江総合高校  
常葉大学附属菊川高等学校・浜松城北工業高校  
静岡大学

(神奈川県) 慶應義塾高校

(東京都) 東京大学

(千葉県) 東京学館船橋高校

(福井県) 福井工業大学福井高校・敦賀気比高校

(奈良県) 天理高校・奈良大学附属高校

(京都府) 乙訓高校・京都国際高校・立命館宇治高校  
京都大学

(滋賀県) 伊香高校・彦根総合高校・彦根東高校

(大阪府) 興国高校・香里丘高校

(兵庫県) 神戸学院大学附属高校・神戸国際大学附属高校  
報徳学園高校

(和歌山県) 市立和歌山高校

#### ・公式戦日程及び結果

公式戦日程及び結果につきましては、愛知県高等学校野球連盟ホームページ(下記)からご覧ください。

[一般財団法人愛知県高等学校野球連盟 \(aichi-kouyaren.com\)](http://aichi-kouyaren.com)

## ④野球部の戦歴

【甲子園出場後の全国高等学校野球選手権(夏)の主な戦績(ベスト8以上掲載)】

・2018年	第100回全国高等学校野球選手権	東愛知大会	ベスト4
・2015年	第97回全国高等学校野球選手権	愛知大会	ベスト8
・2009年	第91回全国高等学校野球選手権	愛知大会	準優勝
・2008年	第90回	〃	東愛知大会 ベスト4
・1998年	第80回	〃	東愛知大会 ベスト8
・1995年	第77回	〃	愛知大会 ベスト4
・1994年	第76回	〃	愛知大会 ベスト8
・1989年	第72回	〃	愛知大会 ベスト8
・1981年	第64回	〃	愛知大会 ベスト4
・1979年	第62回	〃	愛知大会 ベスト4

【中日旗争奪全三河高校野球大会の成績(優勝のみ掲載)】

・2025年	第153回中日旗争奪全三河高校野球大会	(秋)	優勝	
・2023年	第148回	〃	(春)	優勝
・2021年	第144回	〃	(春)	優勝
・2012年	第127回	〃	(秋)	優勝 5連覇(大会史上初)
・2012年	第126回	〃	(春)	優勝 4連覇(大会史上初)
・2011年	第125回	〃	(秋)	優勝 3連覇
・2011年	第124回	〃	(春)	優勝 連覇
・2010年	第123回	〃	(秋)	優勝
・2006年	第115回	〃	(秋)	優勝
・1993年	第89回	〃	(秋)	優勝
・1991年	第85回	〃	(秋)	優勝
・1982年	第67回	〃	(秋)	優勝

【県高等学校優勝野球大会(春)の主な成績(ベスト16以上)】

・2022年	第72回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2021年	第71回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2019年	第69回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2018年	第68回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2017年	第67回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2015年	第65回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2013年	第63回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2010年	第60回愛知県高等学校優勝野球大会		ベスト16
・2008年	第58回	〃	ベスト8
・2006年	第56回	〃	ベスト16
・1995年	第45回	〃	ベスト16
・1994年	第44回	〃	ベスト8
・1990年	第40回	〃	ベスト16
・1978年	第28回	〃	準優勝

### 【県高校野球選手権大会(秋)の主な成績(ベスト16以上)】

・2025年	第78回愛知県高校野球選手権大会	ベスト16	
・2022年	第75回愛知県高校野球選手権大会	ベスト8 「21世紀枠」愛知県推薦校	
・2016年	第69回愛知県高校野球選手権大会	ベスト16	
・2015年	第68回愛知県高校野球選手権大会	ベスト8	
・2014年	第67回愛知県高校野球選手権大会	ベスト16	
・2012年	第65回愛知県高校野球選手権大会	ベスト16	
・2011年	第64回	〃	ベスト16
・2009年	第62回	〃	ベスト8 「21世紀枠」東海地区代表推薦校
・2003年	第56回	〃	ベスト16
・1997年	第50回	〃	ベスト16
・1993年	第46回	〃	ベスト16
・1992年	第45回	〃	ベスト16
・1991年	第44回	〃	ベスト16
・1984年	第37回	〃	ベスト16
・1982年	第35回	〃	ベスト16
・1981年	第34回	〃	ベスト8
・1977年	第30回	〃	準優勝

### 第82回選抜高校野球「21世紀枠」東海地区代表推薦校表彰式

12月22日(火)に、刈谷高校の体育館で、第82回選抜高校野球「21世紀枠」東海地区代表推薦校表彰式が行われました。

### 第82回選抜高校野球「21世紀枠」愛知県推薦校表彰式

11月19日(木)に、刈谷高校の体育館で、第82回選抜高校野球「21世紀枠」愛知県推薦校表彰式が行われました。

## 第 91 回全国高等学校野球選手権 愛知大会 決勝へ進出



ノーシードから勝ち上がり、決勝進出  
中京大中京に 0-5 で敗れ、準優勝

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
刈谷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中京大中京	2	0	0	1	0	0	1	1	×	5

## ・春の選抜

### 第 50 回大会に、愛知県の代表として出場

### 1978年3月

1948年に創部して30年目の快挙！学校の創立60周年と重なり、大いに盛り上がった。  
試合は初日第2試合に、“怪腕”津田を擁する南陽工(山口県)と対戦。1対3で敗れた。

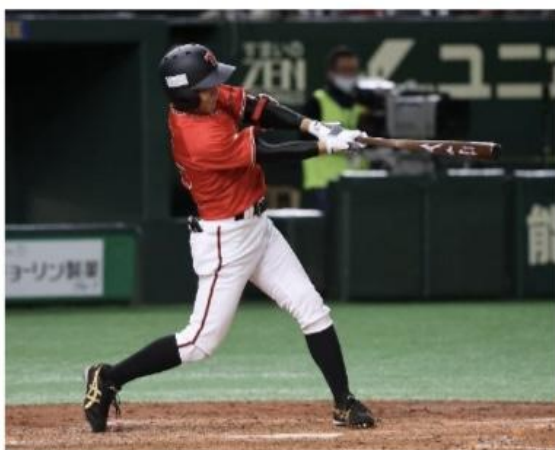


- 「刈谷高校野球部50年史」を1999年に発刊

## ⑤OB の活躍

### 野球部OBの活躍

飯田 裕太 二塁手（平成22年度卒） → 東京大卒 → 東邦ガス  
第91回都市対抗野球大会出場（2020年）



鈴木 一矢 外野手（平成25年度卒） → 京都大卒 → 日本新薬  
第91回都市対抗野球大会ベスト4（2020年）



大竹 哲司 外野手（平成27年度卒） → 筑波大  
第49回明治神宮野球大会出場（2019年）



八木 響 三塁手（平成27年度卒） → 広島大  
第67回全日本大学野球選手権大会出場（2018年）



本田 昂大 投手（平成27年度卒） → 広島大  
第67回全日本大学野球選手権大会出場（2018年）球速146km/hを計測



石田 雄大 投手(平成 28 年度卒) → 静岡大 → 西濃運輸  
第 93 回都市対抗野球大会・第 94 回都市対抗野球大会出場



樋口 耕平 内野手(令和 3 年度卒) → 大阪公立大学  
第 72 回全日本大学野球選手権大会出場



# 野球部員の進路実績（過去8年）

令和8年度進学先

東京大学・名古屋大学4・広島大学・名古屋工業大学  
 岐阜大学・鳥取大学  
 慶應義塾大学・立命館大学2・南山大学

	国公立大学		私立大学	
関東圏	北海道大	1名		
	東京大	1名	早稲田大	5名 (1名)
	筑波大	5名 (3名)	慶應大	6名 (2名)
	千葉大	2名 (2名)	明治大	2名
	東京都立大	1名	法政大	2名
	横浜国立大	2名	青山学院大	1名
	東京学芸大	2名	立教大	1名
中部圏	東京外国語大	1名		
	名古屋大	18名 (5名)	中京大	2名
	名古屋工業大	10名 (4名)	南山大	4名 (3名)
	名古屋市立大	7名 (医学部1名) (1名)	名城大	1名
	愛知教育大	6名 (2名)	豊田工業大	1名
	三重大	3名	岐阜聖徳大	1名 (1名)
	静岡大	7名 (3名)		
	岐阜大	3名 (医学部1名) (1名)		
	信州大	1名		
関西圏	富山大	1名 (1名)・浜松医大1名		
	大阪大	6名 (1名)	同志社大	7名
	大阪公立大	1名 (1名)	立命館大	5名
	神戸大	2名		
	広島大	2名 (医学部1名)		
中国圏	鳥取大	1名		
四国圏	愛媛大	1名 (1名)		
	徳島大	1名 (医学部1名)		
九州圏	九州大	1名		
	福岡大	1名		

※ ( ) は大学で硬式野球を続けた人数

## ⑥社会貢献活動

硬式野球部では、地域や世界の笑顔のために様々な活動に参加・企画運営をしています。

- ①毎週木曜日には、地域の清掃活動
- ②JICA 海外協力隊「世界の笑顔のために」プログラムを通しての道具の寄贈
- ③刈谷市国際交流協会の協力のもと、国際交流イベントの開催

### 刈高野球部が国際交流

- 2023.03.25 <https://www.e-hn.net/?p=18286>

「言葉の壁超えられた」

愛知県立刈谷高校の野球部が 5 日、スポーツイベント「日本の野球文化を学び、国際交流をしよう」を同校のグラウンドで開き、市国際交流プラザの日本語教室で学ぶ外国人住民と親睦を深めました。

ブラジルやベトナム、中国、タイなど英語以外を母国語とする 7 カ国の約 20 人が参加。野球になじみの薄い国の出身者も多く、部員たちはグローブの使い方やバットの構え方など、ジェスチャーを交えて丁寧に説明しました。

部員たちは準備体操に、各国の言葉で「1、2、3」と声をかけ合ったり、鬼ごっこをしたりして場を和ませる工夫も。投打の練習をした後、2 チームに分かれたソフトボール対抗戦で盛り上がりました。

部員の青山さん(2 年)は「自分たちの企画にみんなが笑顔になってくれた。言葉の壁を超えてつながることができた」と手応えを感じた様子。グローブに初めて触ったというベトナム出身のファンさんは「野球を見るのが楽しくなりそう。刈谷高校の野球部を応援します」と話していました。



## 「ボール打って走る、なぜ？」ベトナムの子の疑問 応えた高校球児

良永うめか 2023年6月29日 11時00分

<https://www.asahi.com/articles/ASR6R6FDQR6LOIPE008.html>

拳より大きなゴムボールを3本指でぎゅっと握る。右肩を引いて、左脚を少し上げて――。ベトナム出身で、愛知県刈谷市に住む小学3年、グエン・タイ・バオくんは、ボール投げが大好きだ。投球フォームは、県立刈谷高校の野球部員から教えてもらった。

「日本の野球文化を学び、国際交流をしよう」

今年1月、刈谷市国際交流協会の日本語教室で、刈谷の野球部からチラシが配られた。外国籍の住民向けに、スポーツイベントを開くというものだった。

バオくんの父親のリンさん(33)は5年ほど前に来日した。金属加工の工場で働きながら日本語教室に通っている。チラシを目にして長男のバオくんの顔が浮かんだ。「色んな体験をさせたい」。2人で参加することにした。

### 母国のベトナム 野球は「はやっていない」でも興味

ただ、リンさんらの母国ベトナムでは、野球は「流行していない」。人気はサッカーだ。「野球はやり方がわからない。何のためにボールを打って走っているかわからなかった」

イベント当日、刈谷高校のグラウンドには、ブラジル、タイ、中国、インドネシアなど7カ国出身の約20人が集まった。リンさんらのように、野球になじみがない人がほとんどだった。

部員が色んな国のあいさつで出迎えた。それから始まったのは鬼ごっこ。リンさんは「子ども向けの遊びから入って、すぐに夢中になりました」。

ボールの投げ方やバットの振り方も教えてもらった。バオくとペアを組んだのは、神谷諭(さとし)選手(3年)。バオくんは初め怖がっている様子だったが、ボール投げを始めると、すぐにのめり込んだ。「バットとかキャッチするのおもしろい」。部員と参加者で混合チームを作り、試合もした。眺めていたリンさんも、野球の魅力に気がついた。「チームの中で一番強い人がいても、勝てないところがおもしろい」

イベントのきっかけは、森藤(もりとう)秀幸監督(42)が日本語教室のボランティア、鈴木崇さん(49)に声をかけたことだ。

### 愛知県で働く外国人に野球を楽しんでほしい

自動車産業が集積する愛知県内では、多くの外国人がさまざまな工場で働いている。トヨタ系の会社が多い刈谷市では、住民の3・5%を外国人が占める。

森藤監督や鈴木さんは「日本の伝統のある野球を見てほしい」「部員に言葉の通じない人と接する経験をしてほしい」などと思いを交わし、話は進んだ。

イベントの内容は、野球部員自らで話し合った。部員たちは日本語教室を回り、案内した。見守った森藤監督は「初めは部員の話すスピードがどら速くて、説明が伝わってなかった」と振り返る。

試行錯誤した青山琉生(るい)主将(3年)は「身ぶり手ぶりや、大きな声でゆっくり、簡単な日本語を使うことを意識しました」。楽しんでもらおうと、イベント前には参加

者の母国語を簡単に勉強した。

部員たちの思いは、参加者たちに伝わったようだ。

バオくんはイベント後、近所の少年野球チームの体験に行くほどに。学校のボール投げテストでは、神谷選手から伝授された投げ方でクラス 2 位になった。「頭が良くて運動神経が良くて、かっこいい」と野球部員への憧れを口にする。

部員らも、得るものが多かった。バオくんにつきっきりだった神谷選手は「本格的に野球をやっていると、結果ばかり求めてしまう。野球の本質にある、楽しむ大切さを感じることができた」。青山主将も「野球を知らない人に教えるのは難しかったが、野球人口が減っている中で興味を持ってくれてうれしい」。

イベントはこれからも継続的に開く予定だ。

愛知大会の抽選会翌日の 6 月 18 日、日本語教室から帰ろうとするリンさんに鈴木さんが声をかけた。「刈谷の 1 回戦を見に行かないか」

バオくんは「(野球部員に)また会いたい」。リンさんも「ぜひ見に行きたい。もちろん、刈谷高校野球部を応援します」。(良永うめか)

[「ボール打って走る、なぜ？」ベトナムの子の疑問 応えた高校球児 - 高校野球：朝日新聞デジタル \(asahi.com\)より](#)



## ⑦その他の活動

初詣(毎年1月練習はじめ)



親子ソフトボール大会(毎年12月開催)



## 東京大学運動会硬式野球部合同練習 (R5 関東遠征にて)



## 全国高等学校野球選手権愛知大会 壮行会 (毎年7月)

